

## 令和5年度 第5回 学生委員会

開催場所 セイセイビル 402～404

開催日時 令和6年1月11日(木) 14時～

### 「1」各部部长から報告

- 1) 企画総務部会
- 2) スポーツ部会
- 3) 演芸部会
- 4) ことぶきサロン部会
- 5) 社会貢献部会

### 「2」(仮)決算書について(別紙1)

### 「3」連絡事項

- 1) 令和6年度の子定

学生委員会 第1回 4月17日(水)

- 2) 令和6年度 学生委員会名簿作成について

令和6年度クラブ長・副クラブ長 連絡先 の提出のお願い(別紙2)

～ 提出期限: 令和6年2月15日

- 3) 学生委員会 次期役員の立候補(推薦)受付中(別紙3)

～ 届出期日: 令和6年1月31日

## 企画総務部会

### (1) 会則類見直しの件

昨年度の企画総務部会で作成された「学生委員会会則類3件（学生委員会会則、役員会運営要領、部会運営要綱）」の見直し（改正）素案について、令和5年12月7日に事務局と協議を行った。

#### □ 検討結果の概要（今後の取り扱い）

- ・ 現行の「学生委員会会則」（市（寿大学事務局）が制定）（資料1）は、基本的には現行のままとして一部必要な改正を行う（改正内容は資料2）
  - ・ 現行の「部会運営要綱」は、廃止し、新たに「学生委員会活動規程」を制定 規程案（資料3）  
～ ポイントは、  
「学生委員会の部会活動及び役員体制、活動費予算等に関する手続きに関する規定を明記する」
  - ・ 現行の「役員会運営要領」は、改正は行わず廃止  
～ 役員会の内規的なものであり、別途、役員会内部で対応
- ① 新設する「学生委員会活動規程」は、R6.1.11の学生委員会で提案し、議決を得てR6.4.1から施行
  - ② 「学生委員会会則」の改正については、市内部で決裁を行い、R6.4.1付で改正施行

### (2) 標語募集の件

学生全体の親睦を深める一助となるよう標語を募集し、入選作品7点を11/30の大演芸会で表彰した。

なお、標語の「募集」から、「審査」、「表彰」に至る一連の作業及び手順をまとめた「標語募集に関するマニュアル」を作成中。

### (3) 学生委員会メールアドレス整備の件

前年度に引き続き、学生委員会独自で学生の皆さんに個人情報の提供をお願いし、役員、クラブ長、部会員のメールアドレスを作成し、一斉送信、部会別送信など、目的に応じた送信ができるように整備を図ってきた。

しかしながら、

- 1) メールアドレスの間違いで送信エラーが発生
  - 2) メールアドレスのドメイン違いで着信不可
  - 3) メールアドレスは正しいが通信会社で着信拒否設定
  - 4) 添付のデータが多過ぎてスマホで開けない
- 等の課題も多かった。

具体的には、

- 標語の募集要領を BCC で一斉送信時に受信連絡のお願い。
- 学生委員会 (9/4) でクラブ長にアドレスチェックのお願い。
- メールリストの着信確認テスト (11/12) など。

今後も、学生委員会からの情報を迅速かつ簡便に伝達できるようにしたい。新年度で新1年とクラブ長の交代により、メールアドレスの更新が行われるため、負担軽減の対策を検討する必要がある。

### (4) 来年度に向けた提案

連絡網については、今後ともメールを中心として利用が進むと予測されるが、一方で、個人情報の取り扱いに注意が必要であり、名簿類の取り扱いに関する規定を検討してはどうか。

三役の内、1名が原本データ(Excel)を保管し、各名簿リストの提出は PDF で必要長に配布すること。

以上

## いこま寿大学学生委員会会則

- 1 本会は、いこま寿大学学生委員会という。
- 2 委員会は、学年ごとに選出された各クラブ長及び立候補により選出された役員、部会長をもって構成する。
- 3 委員会は、学生相互の親睦を図るとともに、学生の意見・要望を取りまとめ、大学と連絡協議し、運営に協力する。
- 4 委員会には、次の役員を置き、次の仕事をする。
  - ・委員長 1名 委員会の代表であり、委員会の議長を務める。(第2学部から選出する。)
  - ・副委員長 2名 委員長を補佐し、委員長が不在の場合は、その職務を代行する。(第1学部、第2学部から各1名選出する。)
  - ・学生委員会書記 2名 学生委員会の審議内容を記録する。(学生委員から選出する。)
- 5 役員は立候補、推薦によって選出する。
- 6 役員の任期は、選出の日から翌年の3月31日までとする。ただし、4年生は、卒業の日までとする。
- 7 前任委員長は、次年度1年間学生委員会顧問として委員会を支援する。
- 8 委員会の会議は年6回開催し、第3項に記載のとおり連絡、協議を行う。招集は大学が行う。なお、特に必要があるときは、臨時会を開催することができる。
- 9 クラブ長が出席できない場合は、副クラブ長が代理で出席する。
- 10 委員会の議事進行等は、委員長、副委員長が行う。但し、委員長、副委員長が選出されるまでの間の議事進行等は、事務局が行う。
- 11 クラブ長は必要に応じて研修する。
- 12 クラブ長が委員長又は副委員長に選出されたクラブは、新たなクラブ長を選出することができる。
- 13 委員会の会議は、構成員の過半数の出席をもって成立とし、出席者の過半数の賛成をもって案件を可決する。賛否同数の場合は委員長の決するところによる。なお、委員長及び副委員長は議決に加わらない。

### 附則

#### (施行期日)

- この会則は、昭和54年4月1日から施行する。
- 一部改正 昭和56年4月1日
  - 一部改正 昭和57年4月1日
  - 一部改正 平成6年4月1日
  - 一部改正 平成22年4月1日
  - 一部改正 平成23年4月1日
  - 一部改正 平成24年4月1日
  - 一部改正 平成25年4月1日
  - 一部改正 平成27年4月1日
  - 一部改正 平成28年1月1日

2 委員会は、学年ごとに選出された各クラブ長及び立候補により選出された役員、部会長  
をもって構成する。

3 (略)

2

4 (略)

3

5 役員は 立候補、推薦によって選出する。

4 原則として 立候補及び推薦がない  
ただし、立候補及び推薦がない  
場合は新年度第1回目の委員会の会議(第7項で定める委員会の会議をいう。)において、  
くじ引きにより選出する。

6 役員の任期は、選出の日から翌年の3月31日までとする。ただし、4年生は、卒業の

5 翌年度第1回目の委員会の会議の日までとする。

日までとする。

7 (略)

6

8 委員会の会議は年6回 開催し、第3項に記載のとおり連絡、協議を行う。(以下略)

7

程度

9 (略)

8

10 委員会の議事進行等は、委員長、副委員長が行う。ただし、委員長、副委員長が選出さ

9

れるまでの間の議事進行等は、事務局が行う。

11 クラブ長は必要に応じて研修する。

12 (略)

10

13 (略)

11

## 【いこま寿大学学生委員会活動規程（案）】

### （目的）

第1条 この規程は、いこま寿大学学生委員会（以下単に「学生委員会」という。）が学生相互の親睦のための行事の企画運営その他の活動及びこれに伴う学生委員会の運営（以下、「第1条に定める活動等」という。）に関し必要な事項について定める。

### （適用範囲）

第2条 この規程は、いこま寿大学学生委員会会則（以下単に「会則」という。）に定める以外の、第1条に定める活動等について適用する。

### （役員）

第3条 学生委員会は、第1条に定める活動等を円滑に行うため、会則第4項に定めるほか次の役員をおく。

①会計 1名

②会計監査 1名

③部会長 第6条第1項の規定により設置する部会の数

2 会計は学生委員会活動の会計事務を処理する。

3 会計監査は学生委員会活動の会計事務を監査する。

4 部会長は部会を代表し、部会の業務を執行する。

5 第1項に定める役員の任期は、会則第8項に定める会議（以下「学生委員会会議」という。）で承認を受けた日から翌年度第1回目の学生委員会会議の日までとする。

### （会議）

第4条 学生委員会は、学生委員会会議において、第1条に定める活動等に関する事項について協議し意思決定するものとする。

2 学生委員会会議では、第3条第1項に定める役員から第1条に定める活動等の状況について報告を受けるとともに、学生委員会委員長からの付議事項について審議・決定を行う。

3 学生委員会委員長からの付議事項は、次のとおりとする。

① 前年度活動報告及び決算報告

② 新年度活動計画（案）及び予算（案）の承認

③ 第3条第1項に定める役員の選任

④ 本規程の改廃

⑤ その他、委員長が必要と認める事項

### （役員を選出）

第5条 第3条第1項に定める役員は、原則として立候補又は推薦により選出し、新年度第1回目の学生委員会会議で承認を受けるものとする。ただし、立候補及び推薦がない場合は新年度第1回目の学生委員会会議において、クラブ長の中からくじ引きにより選出する。

2 前項の規定に関わらず、第6条第1項第1号に定める企画・総務部会の部会長については、会則第4項に定める副委員長のうち第2学部から選出された者が兼務するものと

する。

- 3 第1項のくじ引きによる選出の手順及び実施方法の決定については前年度の学生委員会委員長に一任するものとする。

(部会)

第6条 第1条に定める活動等を円滑に運営するため、学生委員会内に次の部会を設置することができる。

- ① 企画・総務部会
- ② 演芸部会
- ③ スポーツ部会
- ④ ことぶきサロン部会
- ⑤ 社会貢献部会

- 2 部会の活動に必要な人員として部会員を置くことができる。部会員の任期は役員に準ずるものとする。

(学生委員会活動費)

第7条 学生委員会は、第1条に定める活動等を進めるために必要な範囲で、当該年度の予算案の承認を経たうえで学生から学生委員会活動費を徴収することができる。

- 2 学生委員会活動費の徴収は、会計が各クラブ長に委託し、各クラブ長は受託するものとする。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

## 学生委員会演芸部会報告 (令和6年1月11日)

榎演芸部会長

### 1. 御礼

### 2. 演芸部会等開催実績

開催日	項目	主な内容	備考
令和5年5月29日	第1回演芸部会	自己紹介・役割分担	コミセン
同 7月24日	第2回演芸部会	役割分担再確認	コミセン
同 9月11日	第3回演芸部会	スケジュール説明	コミセン
同 10月16日	第4回演芸部会	担当役割詳細確認	コミセン
同 11月14日	舞台打ち合わせ	たけまるディレクター	たけまるホール
同 11月21日	第5回演芸部会	リハーサル	たけまるホール
同 11月24日	総練習	本番と同じ	たけまるホール

令和5年11月30日 大演芸会開催

### 3. 学生参加者数

大学祭 11月28日 クラブ紹介及び作品展示会 (搬入日)・・・116名

11月29日 舞台発表会・・・122名

11月30日 大演芸会・・・192名

合計 (延べ人数)・・・430名

### 4. 来年度への課題等

以上



令和5年度 第5回 学年委員会  
ことぶきサロン部会活動実績報告  
ことぶきサロン部会長 竹中 貞一

令和5年11月29日(水)学習発表会、11月30日(木)大演芸会において4年ぶりとなる「コーヒー席」を開催させて頂きました。

両日ともに大盛況で、多数のお客様に「コーヒー席」をお楽しみ頂きました。

収支報告	売上	33,025 円
	支出	19,546 円
	利益	13,479 円

上記の様な結果となりました。

詳しい事項につきましては、ことぶきサロン部会報告書を提出していますので、そちらを御一読をお願い致します。

最後になりますが、今回の開催にご承認頂きました、学年委員会の皆様、ご協力頂きました皆様方、いこま寿大学・事務局の皆様方には改めまして厚く御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

## 令和5年度 第5回 学年委員会

### ことぶきサロン部会報告書

ことぶきサロン部会長 竹中 貞一

令和5年度 ことぶきサロン部会会議を5回開き、コーヒー席開催に向けての骨子を取りまとめ、11月29日(水)学習発表会、11月30日(木)大演芸会の両日に4年ぶりとなるコーヒー席を開催させて頂きました。

11月28日(火)作品展示 総勢8名のサロン部員で、テーブル、椅子等の設置及び下準備、コーヒー機械メーカー様からのレクチャー

11月29日(水)学習発表会は、研修室3の一部屋のみの販売でしたので、何とか8名でこなせました。

11月30日(木)大演芸会は、1階研修室4と2階ホワイエの2ヶ所での販売となりましたので、コーヒー席 設置及び撤去につきましては クッキング4年生Aの皆様方、また、販売についてはハイキング8Km2年生の女性の方2名様に応援を頂きました。

#### 1) ご来店頂いた方の感想

- ・出演後のコーヒーが すごく美味しくてリラックス出来ました。
- ・持ち込みの軽食と温かいコーヒーが出たのが大変助かりました。
- ・違う学年の方々とお話しが出来て大変良かったです。
- ・コミュニケーションをとる意味では絶体必要です。
- ・コーヒー値段もコーヒー味も最高。
- ・学習発表会、大演芸会に出席される方が直前までコーヒー販売に従事するのは大変だと思います。
- ・コーヒー販売に従事される方が大演芸会などを見れないのは何か改善が必要なのは？

来年度開催の賛否のアンケートの結果、98%以上の方に賛成の ○印を頂きました。  
(その内には 小紫市長様の ○印も有ります。)

#### 2) ことぶきサロン部会・部員メンバーさんの感想

- ・いろいろなクラブの方々とお知り合いに慣れて、楽しくコーヒー席でお客様が楽しそうにお話しされていたのがすごく嬉しかった。
- ・お客様の美味しかった、くつろげた、ありがとう、が 大変嬉しくやりがいありました。

た。

・令和5年度を通して、いろいろな方々とコーヒー席開催に向けて、お話しをさせて頂き、お客様にも喜んで頂けたことが、いこま寿大学の良い思い出となりました。

### 3) 来年度の開催に当たりの問題点

・令和6年度も開催するとなると、令和5年度と同じく1階と2階に分かれての販売となるそうなので 1チーム8名×2チーム=16名は必要と思います。

・学習発表会、大演芸会に出場する方には、時間的に無理が有るので、人選的には検討の余地はあると思います

・ことぶきサロン部会・部員メンバーさんは 学習発表会、大演芸会が見られませんでした(今回は人数不足のため)

次回より休憩中にするとか、交代制にするとかの検討が必要と思います。

・コーヒーメーカー様よりコーヒー豆を売って欲しいとの縛りを付けて来られました(内容についてはご相談)本年度は、縛りはありませんでした。

### 4) 収支報告

・コーヒー販売	300杯×100円=30,000円
コーヒー豆販売(残った分)	11袋×275円=3,025円

収入	33,025円
支出	19,546円
差引残高	13,479円

今回、ことぶきサロン部会・部員メンバーさんといろいろとお話をさせて頂いて思った事は、皆様方が何としてもコーヒー席をかいさいして、お客様に喜んでもらいたいと言う思いが、あふれていたのと、『コロナ禍で生徒数も少なく 少人数のクラブもあり、大人数のクラブと同じ様に学生委員会などにも入って頂き、頑張っておられる方に お礼と労いの気持ちを込めて販売したいと思っています』とおっしゃった言葉がすごく胸に残っています。

以上が今回開催させて頂いたまとめとなります。

最後になりましたが、開催に当たりご協力頂きました、ハイキング8Km2年生の女性の方2名様、クッキング4年生Aの皆様、学生委員会・三役、顧問の皆様、いこま寿大学・事務局の皆様、本当にお世話になりありがとうございました。

又 ことぶきサロン部会・部員メンバーの皆様には 一年間ご協力を頂き大変お世話になりました。貴重な体験をさせて頂いた事に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

以上

## 令和5年度 第6回 社会貢献部年間活動総括

2024.1.11 生駒市コミュニティーセンター

### I 今年度の社会貢献部の活動について

- 第1回会合で、まず、自己紹介を行った。それぞれに、自分の生活、他の習い事、病院通い、両親の介護等、大変お忙しい中ご参加頂いた。  
そこで、話し合いや活動を効率的に行うことにした。また、会議はできるだけ1時間以内とし、変更等はSNSを使った。また、会議や話し合いにはできる限り参加するようにするが、病院通いなど変えられない日程もあるので、無理に出席しない様に話し合った。
- 前年度部長の意見を聞いた。「フードバンクを2回、生駒山へのクリーンハイキング2回を行った。クリーンハイキングは、体が不自由な方や歩くのが不得意な方もいるので、取りやめたほうがいいのか。」ということであった。また、部員から、「部員が少なく困っている。」との意見もあったので、一般市民へ生駒駅前での広報活動を行うこととした。
- 社会貢献部としての活動は、第1回社会貢献部会で活動・年間計画・役割分担を決めそれ以外の集まりは省いた。それ以外の打合せ等は、フードバンク・駅前広報時や食材搬入時に行った。年間の活動回数は社会貢献部会1回、フードバンク1回、フードバンク・駅前広報1回、フードバンク搬入2回、の計5回であった。

### II 来年度に向けて

- 多忙な中、部員の皆さんは、出来る限り参加頂いた。来年度も、社会貢献部員の話し合いのもと、無理のない、効率的で、有意義な活動を行いたい。
- フードバンクとその食材搬入も、効率的に実施でき、食材搬入先の「たわわ食堂」の方も、大変感謝していただいた。
- フードバンクは、一般学習会と演芸大会の受付時に行った。寿大学事務局が年間計画で、使用を予定している場所は、社会貢献部で予約する必要がなく、実施日決定に最適であると考えた。
- フードバンクの食材搬入は、「たわわ食堂」の営業が毎水曜日だったので、翌週の水曜日に搬入した。その時に、「たわわ食堂」のモーニングやランチをいただきながら、打合せを行った。子ども食堂の方にも感謝され、食事をしながら、楽しい、活動であった。
- フードバンク時に「ユニクロ」との共催で古着の回収が出来ないかとの提案もあった。フードバンク時に回収段ボールを1つ増やし回収するだけなので、来年度の部員の方々でお話し頂き、取り組んでもいいかと考える。
- 大演芸会でのフードバンク後の、生駒駅前での一般の方の広報は、寿大学事務局が場所を取って頂き、スムーズに広報できた。また、社会貢献部員の知り合いへの広報も、丁寧な説明がしやすく、小さな取り組みではあるが効果である。

### III その他

- 学生委員会という自主活動にも拘らず、皆さん、お忙しい中、多数ご参加頂いた。食材搬入時には、食事を取りながら、和気あいあいと活動を進めることが出来た。現部員の方も、来年度、お声掛けいただければ、出来る限り、お手伝いさせて頂くとのことである。次年度も、無理なく、効率的で、楽しく、有意義な活動を実施して頂きたい。

令和5年度 いこま寿大学 学生委員会活動(仮)決算書

(令和5年4月1日～令和6年1月11日)

令和6年1月11日

【収入の部】

項目	費目	予算(円)	収入(円)	決算(円)	摘要
銀行普通預金	前年度繰越金合計	597,236		597,236	
	(内訳) 卒業記念品基金	152,990		152,990	
	その他繰越金	444,246		444,246	
ことぶきサロン部会活動費	コーヒー席売上	28,000	33,025	33,025	コーヒ300杯×100円+豆売上
収入合計 A		625,236	630,261	630,261	

【支出の部】

項目	費目	予算(円)	支出(円)	決算	摘要
学生委員会	令和5年度部会支援費	0			
	役員打合せ会議費	21,000	21,000	0	
	消耗品費	10,000	56,512	△46,512	
	標語表彰賞品代	10,000	9,400	600	
	法被クリーニング代	20,000	4,000	16,000	
	雑費	5,000	12,096	△7,096	
	小計①	66,000	103,008	△37,008	
企画総務部会活動費	消耗品費	0	0	0	
	雑費	5,000	2,850	2,150	
	小計②	5,000	2,850	2,150	
演芸部会活動費	出演補助費	50,000	32,000	18,000	
	プログラム用紙代	10,000	0	10,000	
	めくり用紙代	5,000	0	5,000	
	消耗品費	10,000	2,312	7,688	
	雑費	5,000		5,000	
	小計③	80,000	34,312	45,688	
スポーツ部会活動費	賞品代	30,000	26,339	3,661	
	ベタンク用具購入費	48,400	33,110	15,290	
	審判団謝礼金	30,000	30,000	0	
	消耗品費	10,000	0	10,000	
	雑費	5,000	0	5,000	
	小計④	123,400	89,449	33,951	
ことぶきサロン部会活動費	コーヒー材料費	28,000	19,546	8,454	
	消耗品費	10,000	0	10,000	
	雑費	5,000	0	5,000	
	小計⑤	43,000	19,546	23,454	
社会貢献部会活動費	広報活動費用	0	0	0	
	消耗品費	10,000	0	10,000	
	雑費	5,000	0	5,000	
	小計⑥	15,000	0	15,000	
支出合計 B (小計①～⑥)		332,400	249,165	83,235	
令和5年度 収支(A-B)		292,836	381,096	381,096	次年度繰越

令和5年度仮決算(令和5年4月1日～令和6年1月11日)を上記の通り報告致します。

令和6年1月11日 会計 松本 繁子 印

令和5年度 いこま寿大学 学生委員会の決算書に基づき会計監査の結果、  
経理内容、帳簿並びに関係書類は適正であると認め、ここにご報告致します。

令和6年1月11日 会計監査 山岡 孝敏 印  
いこま寿大学 学生委員会委員長 大島 将嗣 印

いこま寿大学 学生委員会名簿

別紙

令和6年度いこま寿大学クラブ長・副クラブ長 連絡先

クラブ名		学年
クラブ長	ふりがな	
	氏名	
	自宅電話番号	
	FAX番号	
	携帯電話番号	
	メールアドレス	スマホ パソコン
副クラブ長	ふりがな	
	氏名	
	自宅電話番号	
	FAX番号	
	携帯電話番号	
	メールアドレス	スマホ パソコン

提出・問合せ先： 令和5年度学生委員会 副委員長 林 正男

メールアドレス： [m.hayashi.0884@gmail.com](mailto:m.hayashi.0884@gmail.com)

携帯電話： 090-2380-1586

上記のメールアドレスにご連絡頂けますと、入力用のエクセルシートを送ります。

尚、この用紙で提出の場合は、寿大学事務局迄お願いします。

提出期限：2024年2月15日

この資料は学生委員会内の連絡網としてのみ活用する目的で記入して頂きます。  
 原本は委員会三役の内一名が責任を持って厳重に保管、管理します。

クラブ長（及び全学生） 各位

令和6年1月11日

いこま寿大学学生委員会  
委員長 大島 将嗣

次期学生委員会 役員及び部会長への立候補（推薦）のお願い

次の通り、次期学生委員会役員及び部会長の立候補を受け付けます。  
応募要件に沿って立候補（自薦及び他薦を問わず）頂きたいお願い致します。

1. 新年度学生委員会役員及び部会長への応募要件（令和6年1月11日現在）

役職種別	立候補可能学年	望ましい資格要件
学生委員会・委員長	現2, 3年生	学生委員会、部会活動等での活動に意欲のある方 (事務処理手段、通信手段としてパソコン活用可能な方が望ましい)
第一学部・副委員長	現1年生	
第二学部・副委員長	現2, 3年生	
部会長・書記・会計・監査（下欄参照）	現1, 2, 3年生	

2. 届け出方法 下記届け出用紙に記入の上、応募者本人（または推薦人）が寿大学事務局まで持参又はメールにて提出
3. 届け出期日 令和5年12月12日(火)から令和6年1月31日(水)まで **2月9日(金)までに延長**
4. 事前ミーティング 令和6年2月中旬に、立候補者と現役員とで、令和6年度の基本方針等について事前ミーティングの機会を持ちます。
5. 最終決定 事前届け出の全立候補者を含め第一回学生委員会で審議、決定
- \*なお、立候補応募がない場合は例年通り、第一回の学生委員会席上、くじにて決定いたします。

◆次期学生委員会・役員及び部会長・書記・会計・監査への立候補（推薦）届け出用紙

応募役職 (応募したい役職に○印を)	・委員長    ・第一学部副委員長    ・第二学部副委員長 ・演芸部会長    ・スポーツ部会長    ・ことぶきサロン部会長 ・社会貢献部会長    ・書記    ・会計    ・監査 *企画総務部会長は第二学部副委員長が務める		
氏名（※後ろにふりがなを記入）			
所属クラブ・学年			
連絡先	自宅☎:	FAX:	
	携帯電話:		
	PCメールアドレス:		
クラブ長経験の有無		部会活動経歴	
推薦人（任意）	氏名		
	推薦理由		

\*応募の際は、本届け出用紙に記入後、コピーして、次のいずれかの方法で提出して下さい。

- ①事務局へ持参 ②事務局へメールにて届け出

(事務局メールアドレス: kotobuki@city.ikoma.lg.jp)